

## 市指定史跡

### 平山季重居館跡



平安時代末期から鎌倉時代初頭にかけて、源氏に属して各地で活躍した武将、平山季重の居館の跡。平山季重は、保元の乱、一の谷の合戦など数々の合戦に参加し、その武勇伝は『平家物語』『吾妻鏡』にも登場するほどである。居館跡は、後に曹洞宗の大福寺が建立されていたが、明治6年（1873年）廃寺となった。現在この地には、平山季重ふれあい館等が建てられ、居館跡を伝えるものとして、平山季重遺跡之碑と季重居館跡の碑がある。平山季重遺跡之碑は、嘉永4年（1851年）に平山正義により建てられたものであり、碑文には季重の功績をたたえている。季重居館跡の碑は、大正14年（1925年）12月に七生青年団平山支部によって建てられた。

昭和36年10月1日指定

※無断転載・使用及び別の媒体に収録して再配布する等禁止。

(C) Copyright 2009 Hino Board of Education All Rights Reserved.